



平成 27 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 名古屋 銀行
代表者名 取締役頭取 中村 昌弘
(コード番号：8522 東証・名証第一部)
問合せ先 取締役経営企画部長 伊 豫 田 至
(TEL. 052-951-5911)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び平成 28 年 3 月期通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

連結業績予想修正

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	29,500	2,900	1,800	9.13
今回修正予想 (B)	31,600	5,800	3,500	17.75
増減額 (B-A)	2,100	2,900	1,700	—
増減率 (%)	7.1	100.0	94.4	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	30,887	5,307	3,441	16.81

個別業績予想修正

	経常収益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,100	2,400	1,500	7.61
今回修正予想 (B)	23,900	5,100	3,200	16.23
増減額 (B-A)	1,800	2,700	1,700	—
増減率 (%)	8.1	112.5	113.3	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	24,037	4,745	3,224	15.75

(2) 平成 28 年 3 月期通期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

連結業績予想修正

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 59,800	百万円 6,900	百万円 4,100	円 銭 20.80
今回修正予想（B）	62,900	9,900	5,900	29.93
増減額（B－A）	3,100	3,000	1,800	－
増減率（％）	5.1	43.4	43.9	－
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	62,792	11,500	6,707	32.83

個別業績予想修正

	経常収益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 44,500	百万円 5,800	百万円 3,600	円 銭 18.26
今回修正予想（B）	46,700	8,700	5,700	28.92
増減額（B－A）	2,200	2,900	2,100	－
増減率（％）	4.9	50.0	58.3	－
（ご参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期）	48,647	10,193	6,218	30.44

2. 業績予想の修正の理由

(1) 個別業績予想の修正理由

与信関連費用が当初予想を下回る見込みとなったことを主因として、第 2 四半期累計期間、及び通期の個別業績予想を上方修正するものであります。

(2) 連結業績予想の修正理由

上記(1)の個別業績予想の修正理由によるものであります。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成27年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 —	円 銭 3.50	円 銭 6.50
今回修正予想	—	3.50	—	3.50	7.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	3.00	—	3.50	6.50

4. 配当予想の修正の理由

当行は銀行業の社会性・公共性を鑑み、また、多様化するリスクのなかにあつて、財務体質の一層の向上、健全性の維持向上に留意しつつ、安定的な配当を継続的に行うことを基本的な考えとしております。

平成28年3月期の中間配当につきましては、1株当たり3円を予定しておりましたが、業績動向等を総合的に勘案し、株主の皆さまに一層の利益還元を図るべく、配当予想を50銭増配の3円50銭とさせていただくことといたしました。

※ 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上